

1章	今期計画の項目	1章	次期計画（案）の項目
計画策定にあたって	1. 計画策定の背景・趣旨 2. 計画の位置付け 3. 計画の期間 4. 日常生活圏域の設定 5. 介護保険制度改正の概要 6. 計画の策定体制	計画策定にあたって	1. 計画策定の背景・趣旨 2. 計画の位置付け 3. 計画の期間 4. 日常生活圏域の設定 5. 介護保険制度改正の概要 6. 計画の策定体制
2章	今期計画の項目	取本町巻の高齢者等と課題	次期計画（案）の項目
	1. 既存・統計データから見る現状 2. 介護保険事業の実施状況 3. 高齢者施策の状況 4. ニーズ調査等結果に見る高齢者等の状況 5. 第9次高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画に向けた課題		1. 既存・統計データから見る現状 2. 介護保険事業の実施状況 3. 高齢者施策の状況 4. ニーズ調査等結果に見る高齢者等の状況 5. 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に向けた課題
3章	今期計画の項目	考計え画方の基本的な	次期計画（案）の項目
	1. 基本理念 2. 基本目標 3. 施策体系		1. 基本理念 2. 基本目標 3. 施策体系
4章	今期計画の項目	施策の展開	次期計画（案）の項目
	1. 健康づくり・効果的な介護予防の推進と社会参加の促進 2. 高齢者一人ひとりの状況・状態に応じた支援の充実 3. 地域で支え合い認め合う仕組みの構築・円滑な運営 4. 地域包括ケアシステムの深化・推進を支える基盤の整備・強化		1. 健康づくり・効果的な介護予防の推進と社会参加の促進 2. 高齢者一人ひとりの状況・状態に応じた支援の充実 3. 地域で支え合い認め合う仕組みの構築・円滑な運営 4. 地域包括ケアシステムの深化・推進を支える基盤の整備・強化
5章	今期計画の項目	事業介護量と保険料の見込み	次期計画（案）の項目
	1. 介護サービス見込量算定の手順 2. 介護保険事業対象者等の推計 3. 介護サービスの事業量の推計 4. 地域支援事業費の推計 5. 第1号被保険者の介護保険料		1. 介護サービス見込量算定の手順 2. 介護保険事業対象者等の推計 3. 介護サービスの事業量の推計 4. 地域支援事業費の推計 5. 第1号被保険者の介護保険料
6章	今期計画の項目	推計進捗の	次期計画（案）の項目
	1. 計画の推進体制 2. 計画の進行管理		1. 計画の推進体制 2. 計画の進行管理
資料編	今期計画の項目	参考資料	次期計画（案）の項目
	1. 計画策定の経過 2. 大山崎町高齢者福祉計画推進委員会設置要綱 3. 大山崎町高齢者福祉計画推進委員会名簿 4. 用語の解説		1. 計画策定の経過 2. 大山崎町高齢者福祉計画推進委員会設置要綱 3. 大山崎町高齢者福祉計画推進委員会名簿 4. 用語の解説

国の第9期計画において記載を充実する事項（案） （厚生労働省：資料『基本指針について』より抜粋）	
1	<p>介護サービス基盤の計画的な整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、施設・サービス種別の変更など既存施設・事業所のあり方も含め検討し、地域の実情に応じて介護サービス基盤を計画的に確保していく必要性 ●医療・介護を効率的かつ効果的に提供する体制の確保、医療・介護の連携強化 ●サービス提供事業者を含め、地域の関係者とサービス基盤の整備の在り方を議論することの重要性 ●居宅要介護者の様々な介護ニーズに柔軟に対応できるよう、複合的な在宅サービスの整備を推進することの重要性 ●居宅要介護者の在宅生活を支える定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの更なる普及 <p>2 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合事業の充実化について、第9期計画に集中的に取り組む重要性 ●地域リハビリテーション支援体制の構築の推進 ●認知症高齢者の家族やヤングケアラーを含む家族介護者支援の取組 ●地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保、体制整備等 ●重層的支援体制整備事業などによる障害者福祉や児童福祉など他分野との連携促進 ●認知症施策推進大綱の中間評価を踏まえた施策の推進 ●高齢者虐待防止の一層の推進 ●介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進 ●地域共生社会の実現という観点からの住まいと生活の一体的支援の重要性 ●介護事業所間、医療・介護間での連携を円滑に進めるための情報基盤を整備 ●地域包括ケアシステムの構築状況を点検し、結果を第9期計画に反映。国の支援として点検ツールを提供 ●保険者機能強化推進交付金等の実効性を高めるための評価指標等の見直しを踏まえた取組の充実 ●給付適正化事業の取組の重点化・内容の充実・見える化、介護給付費の不合理な地域差の改善と給付適正化の一体的な推進 <p>3 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケアマネジメントの質の向上及び人材確保 ●ハラスメント対策を含めた働きやすい職場づくりに向けた取組の推進 ●外国人介護人材定着に向けた介護福祉士の国家資格取得支援等の学習環境の整備 ●介護現場の生産性向上に資する様々な支援・施策に総合的に取り組む重要性 ●介護の経営の協働化・大規模化により、サービスの品質を担保しつつ、人材や資源を有効に活用 ●文書負担軽減に向けた具体的な取組（標準様式例の使用の基本原則化、「電子申請・届出システム」利用の原則化） ●財務状況等の見える化 ●介護認定審査会の簡素化や認定事務の効率化に向けた取組の推進